

第9期 pES club step2 大会課題

平成22年10月17日

東京北社会保険病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

目標：種々の二次資料を使いこなし、日常業務の中で生じた疑問を解決するのに必要な情報を検索できるようになる。

課題：step1 大会で取り上げた問題や疑問に対して、step1 大会で行った検索をさらに進める。二次資料を含むあらゆる情報源を駆使して、問題や疑問を解決するのに最適と思われる原著論文を1つ見つけ、以下の3点を Microsoft word 文書にまとめて、10月3日（日）までに南郷に個人メールで送ること。その際、ファイル名は“9pES_step2_nango.doc”の様にすること（“.doc”は Microsoft word 2003 形式の拡張子である、名前は自分自身のものに変えること）。

- 1) 自分の取り上げた問題や疑問の PECO とそのカテゴリーを示せ（これは step1 大会での課題である）。
- 2) PECO に対してどのようにして検索を進めたか、その道筋を記せ（他の人が追試できるように示すこと。検索実施日も忘れずに）。
- 3) 選んだ原著論文の書誌情報（著者名、題名、雑誌名）と PMID を示せ。

注意)

※原著論文は、自分の取り上げた問題や疑問のカテゴリーに対応するもの（例えば治療・予防なら RCT や SR）を選ぶこと。

※論文を決めるにあたり推奨する情報源については、The SPELL HP (<http://spell.umin.jp>) を参照のこと。

※以上の作業にあたっては、家ごとの ML を使用してメンバーに相談しながら、より良い方法を見つけて進めること（監督生の役割が重要である）。

※南郷のチェックを受け、当日配付してよいと OK が出た資料は、10月12日（火）までに Google site の指定された場所に up すること。

※例会当日は、論文を決めるまでの過程について、5分間でプレゼンテーションする。その後、10分間のディスカッションを行う。配付資料は20部印刷してこること。

※当日のプレゼンテーションに対しては、学生・講師とも、検索の手順、プレゼンテーションの質（時間配分を含む）について、優(3)・良(2)・可(1)・不可(0)の4段階で評価し、以下の式に従って step2 大会の得点とする。

得点 = 学生の点数の平均 × 5 + 講師の点数の平均 × 10 + 追加ポイント

※どうしても原著論文が見つからない場合は、早めに南郷に相談すること。